

㊤ 日本国特許庁(J P)

㊥ 実用新案出願公開

㊦ 公開実用新案公報 (U) 平3-19785

㊧ Int. Cl.⁶

識別記号

片内整理番号

㊨ 公開 平成3年(1991)2月26日

B 62 D 55/14
55/08

A 6573-3D
A 6573-3D

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

㊩ 考案の名称 クローラ装置の転輪構造

㊪ 実 願 平1-80103

㊫ 出 願 平1(1989)7月10日

㊬ 考 案 者 高 取 達 夫 島根県八束郡東出雲町大字掛壁町667番地1 三菱農機株式会社内

㊭ 出 願 人 三菱農機株式会社 島根県八束郡東出雲町大字掛壁町667番地1

㊮ 代 理 人 弁理士 小川 信一 外2名

㊯ 実用新案登録請求の範囲

駆動輪と従動輪との間に張設されたゴムクローラの接地側内側に転輪を設けたクローラ装置において、上記クローラの幅員中央側に位置する内側転輪の外側に、クローラ外側に延びると共にゴム等の弾性材からなる外側転輪を着脱自在に設け、広幅転輪に構成してなるクローラ装置の転輪構造。

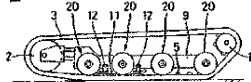
図面の簡単な説明

第1図～第5図は本考案の一実施例を示し、第1図は全体構造説明側面図、第2図は第1図のA-A矢視による要部の拡大断面図、第3図はクローラを断面して示す作用説明図、第4図はスクレ

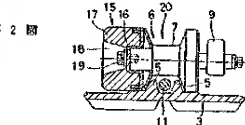
ーバ板を示す要部の拡大断面図、第5図はスクレーバ板の取付位置を示す部分側面図である。第6図は従来例を示し広幅転輪におけるクローラ外れの作用説明図である。

1……駆動輪、2……従動輪、3……ゴムクローラ、4……内側転輪、5……外向転輪、6……軸受筒部、7……クローラフレーム、8……固定軸、9……ガイド棒、10……外側転輪、11……取付円板、12……嵌合部、13……嵌合部、14……弾性部、15……取付ボルト、16……広幅転輪。

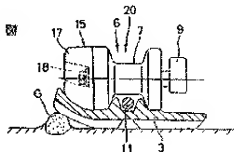
第1図



第2図

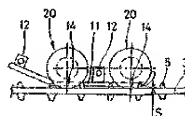


第3図

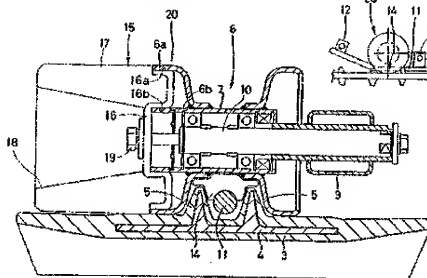


案關 平3-19785(2)

第 3 图



第 4 圖



第 6 圖

